

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|-----------------------------|-------------|---|---|
| 家計 動向 関連 (北海道) | | - | - |
| | | 商店街（代表者） | ・新型コロナウイルスの影響はまだまだ続くとみているが、景気が良くなることを期待している。 |
| | | 旅行代理店（従業員） | ・現在の新型コロナウイルスの感染拡大防止策が奏功し、ビジネス需要から回復していくことを期待している。一方、観光需要については、芝桜などの花関連イベントや祭り、スポーツ大会の中止が相次いでいるため、上期での回復は期待できない。 |
| | | 旅行代理店（従業員） | ・政治や経済各界での検討や対応が始まったことから、今よりは先に向けた明るい予測が出され、対策などの準備も進み始めることを期待している。また、そうでなければならない。 |
| | | 観光名所（従業員） | ・現在の自粛に伴う臨時休業、営業活動の停止から、新型コロナウイルスの影響が多少なりとも穏やかになることを期待している。営業時間短縮や部分休業を取り入れることはあるかもしれないが、営業再開に手が届くことを期待している。 |
| | | 商店街（代表者） | ・買物行動を控えるようにという方針があったことで、日本人はそういう方向で動くことが見込まれるため、景気は悪いまま進むことになる。 |
| | | 商店街（代表者） | ・新型コロナウイルス終息のめどが立たない限り、状況が悪くなることはあっても良くなることはない。 |
| | | 一般小売店〔酒〕（経営者） | ・今後2～3か月で、この状況から好転することは難しい。 |
| | | 百貨店（売場主任） | ・今後の客の購買心理が上向くかは、新型コロナウイルスが終息するかにかかっているが、その見通しは全く分からない。現在の状況が最底辺の状況だと信じ、今後の景気が、今よりも悪くなることはないと思いたい。 |
| | | 百貨店（役員） | ・緊急事態宣言とそれに伴う休業要請、自粛要請が、5月7日以降、どのようになるのかがみえていないため、景気が良くなるとも、悪くなるとも、どちらともいえない。 |
| | | 百貨店（営業販促担当） | ・現時点では新型コロナウイルスの終息が見通せない。今後、人の集まる催事、セールに対する自粛が求められるとより厳しくなる。また、商材の取引先にも甚大な被害が出ているため、通常の営業体制に戻ることは考えられない。 |
| | | コンビニ（店長） | ・新型コロナウイルスが収まるまで、景気が回復する見込みはない。 |
| | | 乗用車販売店（経営者） | ・現在の状態が今後も続く。 |
| | | 乗用車販売店（従業員） | ・景気回復の見込みがないため、現状の状態がまだ続く。10万円の支給も貯金に回ることになり、大型消費にはつながらない。 |
| | | 自動車備品販売店（店長） | ・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気が上向きに回復することはない。 |
| | | 旅行代理店（従業員） | ・4月現在、出発団体の予定も、先の受注もない状況であるが、新型コロナウイルスの終息時期がまだ分からないため、今の最悪な状況は今後も変わらない。たとえ、収束がみえてきたとしても、新型コロナウイルスの流行以前のような状況には戻らないとみられ、先行き不安は長期にわたることになる。 |
| | | 旅行代理店（従業員） | ・国内外で新型コロナウイルスが完全に終息しない限り、旅行業の今の状況は変わらない。 |
| | | スーパー（店長） | ・新型コロナウイルスの影響が懸念される。 |
| | | スーパー（店長） | ・先行きが不透明な状況のなか、衣料品などの買い控え、感染リスク対策での外出機会の減少など、小売業としては厳しい状況が続く。 |
| | | スーパー（役員） | ・新型コロナウイルスの影響で多くの企業が倒産に追い込まれていることから、今後、金が回らなくなることが懸念される。現状は買い置き需要で買上点数が増えているが、金が回らなくなると、買いたい物も買えなくなり、買上点数が減るようになる。 |
| | コンビニ（エリア担当） | ・新型コロナウイルスの状況にもよるが、観光客の減少に伴い、コンビニの売上も悪くなる。一時的に売上の良い時期もあったが、客がより価格の安いスーパーに流れていくことが見込まれる。 | |

| | | |
|---|-----------------------|--|
| | 乗用車販売店（従業員） | ・新型コロナウイルス問題が解決しない限り、景気が徐々に悪くなり、間違いなく需要も冷え込むことになる。 |
| | 乗用車販売店（従業員） | ・新型コロナウイルスの終息にかかる時間が長くなるにつれて、景気は一層悪くなる。 |
| | その他専門店〔医薬品〕（経営者） | ・年金生活者や生活保護者が安定的な客となっていることから、この先については厳しい。一刻も早い健康の安定、安心が不可欠だ。 |
| | 美容室（経営者） | ・今のところ、来客数、売上共に3か月前、前年と比較して余り変わらないが、新型コロナウイルスに対する心配から、予約をキャンセルしたり、来店時期を延ばすという客の動きが少しみられる。今後、そういう客が増えることになれば、全体の来客数、売上にも影響することになる。 |
| × | 商店街（代表者） | ・小売業が落ち込むことに加えて、関連する企業にも影響が出始めることになるため、今後、消費がますます落ち込むのではないかと懸念している。 |
| × | 商店街（代表者） | ・新型コロナウイルスが収まる気配はなく、見通しも立たない状況にあることから、店舗は何も対策を打たず、ただ疲弊していくだけである。長引けば長引くほど傷口が大きくなり、死に絶える商店街が出てくるのが懸念される。店舗支援も重要だが、商店街の存続支援も必要であることを忘れないでほしい。商店街がなくなると、地域が荒廃し、崩壊することになる。地域を守るうえでも、ぜひ商店街を大切に思っていたきたい。 |
| × | 一般小売店〔土産〕（経営者） | ・新型コロナウイルスが半年ほどで収まるとは思えないことから、今後の景気は悪くなる。今後のことを見込んで、土地を150坪ほど売却したが、会社を守るためには全く足りない状況である。 |
| × | 一般小売店〔土産〕（経営者） | ・新型コロナウイルスの終息まで、まだ長い時間が掛かるといわざるを得ない状況のため、今後も感染拡大が続くことになる。観光業にとっては大変厳しい状況が、これからも数か月、年単位で続くことになる。新型コロナウイルス前提での旅行を考える必要があり、景気が回復するにはしばらくの時間を要することになる。 |
| × | 百貨店（販売促進担当） | ・新型コロナウイルスの影響による自粛要請が解除される見通しが不透明なため、この状態はしばらくの間続くことになる。景気回復にはかなりの時間が掛かる。 |
| × | スーパー（店長） | ・新型コロナウイルス終息の見込みがないことから、今後の景気は悪くなる。 |
| × | スーパー（企画担当） | ・緊急事態宣言の発令中、スーパーは好調だが、他業種は悪くなるばかりである。 |
| × | スーパー（企画担当） | ・緊急事態宣言がこの先も継続していくようであれば、雇用及び所得の維持が崩れ、景気の底割れも懸念される。そうした状況になれば、食品の購買力も低下していくことになると考えざるを得ない。 |
| × | スーパー（役員） | ・新型コロナウイルスの影響で収入が減ってきている人が増えている。店内での万引きも増えている。 |
| × | コンビニ（エリア担当） | ・新型コロナウイルスの感染拡大が止まらないため、今後も景気の悪い状況が続く。 |
| × | コンビニ（エリア担当） | ・新型コロナウイルス終息の見通しが立たないことから、今後の景気は悪くなる。 |
| × | コンビニ（エリア担当） | ・キャッシュレス・消費者還元事業が終了することに加えて、新型コロナウイルスの影響がますます大きくなることが懸念される。外販に加えて、店内の売上減少も見込まれる。 |
| × | 衣料品専門店（店長） | ・自粛を求めるよりも都市封鎖をするなど、確実な対応を取ってもらわないと、今後の計画すら立てられない。このままでは、毎日不安ななか、倒産を待つだけである。 |
| × | 家電量販店（経営者） | ・東京オリンピック開催を控えて、テレビ関連の売上増を見込んでいたが、集客イベントの開催自粛を継続せざるを得ない状況にあるため、前年の売上を大きく割り込むことが見込まれる。 |
| × | 家電量販店（店員） | ・新型コロナウイルスが収束しない限り、客足は戻ってこない。 |
| × | 乗用車販売店（従業員） | ・新型コロナウイルスの影響が長引きそうなので、今後が心配だ。 |
| × | その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経営者） | ・今後について、予測のできない状況となっている。 |

| | | |
|---|------------------------------|--|
| × | その他専門店〔造花〕 (店長) | ・新型コロナウイルスの影響により、経済活動が大幅に縮小しており、5月以降も回復が見込めない。 |
| × | 高級レストラン(スタッフ) | ・当分の間、自粛不況が続くことになる。飲食店は、今後も薄利のランチやテイクアウトが中心になるとみられるが、なるべく早く、給付金や助成金を受給して、持ちこたえたい。一方、飲食と観光においては、コロナアフターの景気回復を見込んだ楽しそうな企画戦略が必要となる。 |
| × | 高級レストラン(スタッフ) | ・企業への補償が全く打ち出されないなか、先行きのみえない不安が高まっており、個人消費の落ち込みに一層の拍車がかかることが懸念される。 |
| × | スナック(経営者) | ・こんなにも新型コロナウイルスの影響が大きくなるとは想像もしていなかった。4月は、3月と比べても景気が悪い。新型コロナウイルスが早く収束すれば営業も再開できるが、6月頃まで続くことになれば、40年間続けてきた店も廃業せざるを得ない。 |
| × | 観光型ホテル(経営者) | ・新型コロナウイルスのまん延がいつ収束するのかも分からず、経済活動の再開も見通せない。観光産業の復興は時間とともに困難になっていく。新型コロナウイルスの感染拡大防止には最大限協力したいが、緊急融資で借入れた資金の返済について、今後、国から何らかの対応を早期に行ってもらえないと、事業の継続が困難な状況となる。そのため、今後の景気の見通しは大変悪い。 |
| × | 観光型ホテル(スタッフ) | ・新型コロナウイルスの感染拡大防止の取組として、5月末日まで臨時休業することになった。6月以降の新規予約はほとんどなく、キャンセルの連絡が大多数となっている。 |
| × | 旅行代理店(従業員) | ・新型コロナウイルスの影響により、今後の景気は悪くなる。 |
| × | タクシー運転手 | ・新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィーク明け以降も緊急事態宣言が続くようなことから、この先については、良くても4月と同様の状況が続くことになる。現在、タクシーが8時間稼働しても、5000円ほどの売上まで落ち込んでおり、今後、人出がますますなくなれば、タクシーの売上は一層減少することになる。 |
| × | タクシー運転手 | ・当面、売上の回復は望めない。 |
| × | タクシー運転手 | ・新型コロナウイルスの影響はまだまだ続く。収束したとしても、元どおりになるまでかなりの年月がかかることになる。タクシー乗務員は、給料も大幅に下がっており、ほかの職業への転職を考えている者も多く、このままの状況が続くようだと、会社の存続にもかかわってくる。 |
| × | タクシー運転手 | ・新型コロナウイルスの終息がみえないなか、観光業、サービス業を中心に経営がおぼつかない状態となる。新型コロナウイルスが早く終えんするような強力な施策が望まれる。 |
| × | タクシー運転手 | ・今の状況は、先のみえない大変厳しい状況である。この先の会社の存続も厳しい状況であると危惧している。 |
| × | タクシー運転手 | ・国民1人への10万円の支給がいつになるのか、この状態がいつまで続くのか、不安でならない。中国や韓国のように、新型コロナウイルスの沈静化が報道されるようになることを期待している。 |
| × | 通信会社(企画担当) | ・現在の業務制限が大きく緩和される見込みがないため、収益にも大きな影響が生じることになる。 |
| × | 観光名所(職員) | ・新型コロナウイルスの影響で来客数、売上共に壊滅的な状況となっている。終息のめどが全く立っていないため、今後の先行きも不透明である。国には、観光事業者向けの補償制度の設立と終息後のいち早い経済対策の実行を望む。 |
| × | 美容室(経営者) | ・今後に向けての明るい展望がみえない状況であるため、当分は厳しい状況が続く。今後も予約制限、営業時間短縮の期間延長を考えているが、最悪の場合は休業も視野に入れて対処方法を考えておく必要がある。 |
| × | 美容室(経営者) | ・先行きがみえないと実感していることから、今後も景気は悪くなる。 |
| × | 美容室(経営者) | ・新型コロナウイルス収束の見通しが全くないことから、今後の景気は悪くなる。 |
| × | その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕(従業員) | ・新型コロナウイルスの感染拡大により、現在のみならず、今後数か月は観光客が減少することが見込まれる。 |
| × | 住宅販売会社(経営者) | ・新型コロナウイルスの終息のめどが全然立たないため、これから先は非常に厳しい状況が続く。 |

| | | | |
|-----------------------------|--------------------------|--|--|
| | | 住宅販売会社（経営者） | ・最近発表された政府の景気対策では、経済活動がすぐに順調になることを期待できないため、今後、景気はますます悪化することになる。 |
| 企業 動向 関連 (北海道) | | - | - |
| | | - | - |
| | | 食料品製造業（従業員） | ・新型コロナウイルス終息の見通しが立たないことから、今後も外食の回数が減少し、自宅で食事をする回数が増加する傾向は変わらない。そのため、今後も食料品スーパー向けの出荷は好調を維持することになる。 |
| | | 建設業（経営者） | ・公共工事については、土木、建築にかかわらず、受注、施工共に例年のパターンどおり動いている。一方、建築の民間工事については、今後、受注面などで新型コロナウイルスがどのような影響を及ぼすのか分からないが、現場で新型コロナウイルス感染者が出ることになれば、工事中止の事態となり、工程、原価に大きな影響を及ぼすことになる。 |
| | | 建設業（役員） | ・足元の受注状況から当面はフル稼働の見通しであるが、新型コロナウイルスの影響に対する懸念が日増しに高まってきている。政府の緊急事態宣言を背景に、工事中断も視野に入りつつあるため、今後の状況によっては、出来高が上がらず、工期延長で費用負担は増すといった事態を招きかねない。 |
| | | 司法書士 | ・不動産業関連会社や建設業関連会社の休業がいつまで続くのか見通しが立たない。新型コロナウイルスが終息するまでの期間によって変わってくるため、今後の経済状況についての判断は難しい。 |
| | | コピーサービス業（従業員） | ・現状はまだ影響の出していない業種も、この先少しずつ影響が出てくることになる。取引先も口をそろえている。 |
| | | 食料品製造業（従業員） | ・緊急事態宣言を受けて、人の動きが止まっているため、業務用商材の動きがますます落ち込むことになる。 |
| | | 家具製造業（経営者） | ・新型コロナウイルスの終息がみえないなか、景気の減速はしばらく継続する。家具産業などの不要不急な産業はこれからも落ち込みが止まらなると考えざるを得ない。世界的にも未経験の領域に突入する恐怖すら感じる。 |
| | | 出版・印刷・同関連産業（従業員） | ・新型コロナウイルスの影響で、今後の景気は悪くなる。 |
| | | 金属製品製造業（従業員） | ・今後、新型コロナウイルスの影響がますます大きくなる。欧州からの住宅用輸入材の荷動きが滞るなどして、住宅着工が減少することも懸念される。 |
| | | 建設業（従業員） | ・例年であれば、新規工事が発注され、景気が浮揚する時期に当たるが、今年は新型コロナウイルスの影響で発注手続きが滞ることになる。受注できたとしても、緊急事態宣言下では労務者の確保がままならず、工事に着手できない状況になることが見込まれる。 |
| | | 輸送業（支店長） | ・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くかにもよるが、今後、建築工事の中止が道内でも相次ぐことになれば、建築資材の物流も停滞することになる。 |
| | | 通信業（営業担当） | ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う自粛など、営業活動への影響はしばらく続くことになり、今後の業績への影響は少なくなない。 |
| | | 金融業（従業員） | ・新型コロナウイルスが終息しない限り、経済活動は大きな制約を受けるため、道内景気は3か月前と比べて悪くなる。 |
| | | 司法書士 | ・新型コロナウイルス終息の見通しが立たず、経済活動の再開時期も不明なことから、当面景気が良くなることはない。 |
| | | その他サービス業〔ソフトウェア開発〕（経営者） | ・現在、稼働している作業は、新型コロナウイルスの流行前に始まったもので、新型コロナウイルスが騒がれるようになってからは新規案件が全く出てこなくなった。このままいけば、3か月後の仕事量は激減することになる。 |
| | その他サービス業〔建設機械レンタル〕（総務担当） | ・新型コロナウイルスの影響がほぼ全業種に及んでおり、今後のマイナスの影響は計り知れない。 | |
| | その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長） | ・新型コロナウイルスの終息がみえないことから、観光、飲食以外の業種でも景気悪化が懸念される。 | |
| | その他非製造業〔鋼材卸売〕（従業員） | ・新型コロナウイルスの影響で、必要な商材の入手が困難となっており、この先の仕事に対して、対応が困難なケースが発生することが懸念される。そうなれば、仕事をストップせざるを得ない。 | |
| 雇用 | | - | - |

| | | | |
|-------------|---|----------------|--|
| 関連 (北海道) | | 職業安定所(職員) | ・有効求人倍率が6か月連続で前年を上回り、引き続き業種全体にわたって人手不足の状況にある。 |
| | | 職業安定所(職員) | ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全国的に外出自粛、営業自粛を求められている影響もあり、景気が急速に冷え込んでいる感が否めない。3月の月間有効求人数が前年比マイナス10.5%となるなど、3か月連続で前年を下回っており、今後の動向を注視する必要がある。 |
| | × | 人材派遣会社(社員) | ・新型コロナウイルスの収束が見通せない。人の動きが正常に戻るまで、企業業績の回復を望めないことから、今後の景気回復を期待できない。 |
| | × | 求人情報誌製作会社(編集者) | ・いまだに新型コロナウイルス収束のめどが立たないことから、飲食やサービス業のみならず、ほとんど全ての業種に影響が波及し、仕事を失う人、仕事に就けない人が増えてくることになる。 |
| | × | 求人情報誌製作会社(編集者) | ・新型コロナウイルスの終息がみえない限り、求人数は増えない。また、終息がみえたとしても、すぐインバウンドが戻ることはないため、景気回復には相当の時間が掛かることになる。 |
| | × | 求人情報誌製作会社(編集者) | ・新型コロナウイルスの終息がみえてこない限り、生活関連品以外の消費がますます落ち込むことになり、事業の継続が難しくなってしまう事業所が増えることが懸念される。 |
| | × | 求人情報誌製作会社(編集者) | ・新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐには、日常の人の動きを大きく自粛する必要があるため、通常の経済活動は行いたくてもできない。新型コロナウイルスがいつ収束するのか、全く見通しが立たず、長引けば長引くほど、景気が悪くなる。 |
| | × | 職業安定所(職員) | ・休業や解雇の相談が増えてきていることから、景気への影響が、これからますます深刻になる。 |
| | × | 学校[大学](就職担当) | ・解雇や雇止めを行っても企業の経営悪化に歯止めが掛からず、体力のない企業の倒産や連鎖倒産が現実のものになってきている。国会議員や道議会議員、市議会議員の動きもみえず、トップのリーダーシップが感じられるのは知事のみである。何事にも対応が遅すぎる。 |